

# 鳥獣専門指導員の配置によるクマ対策

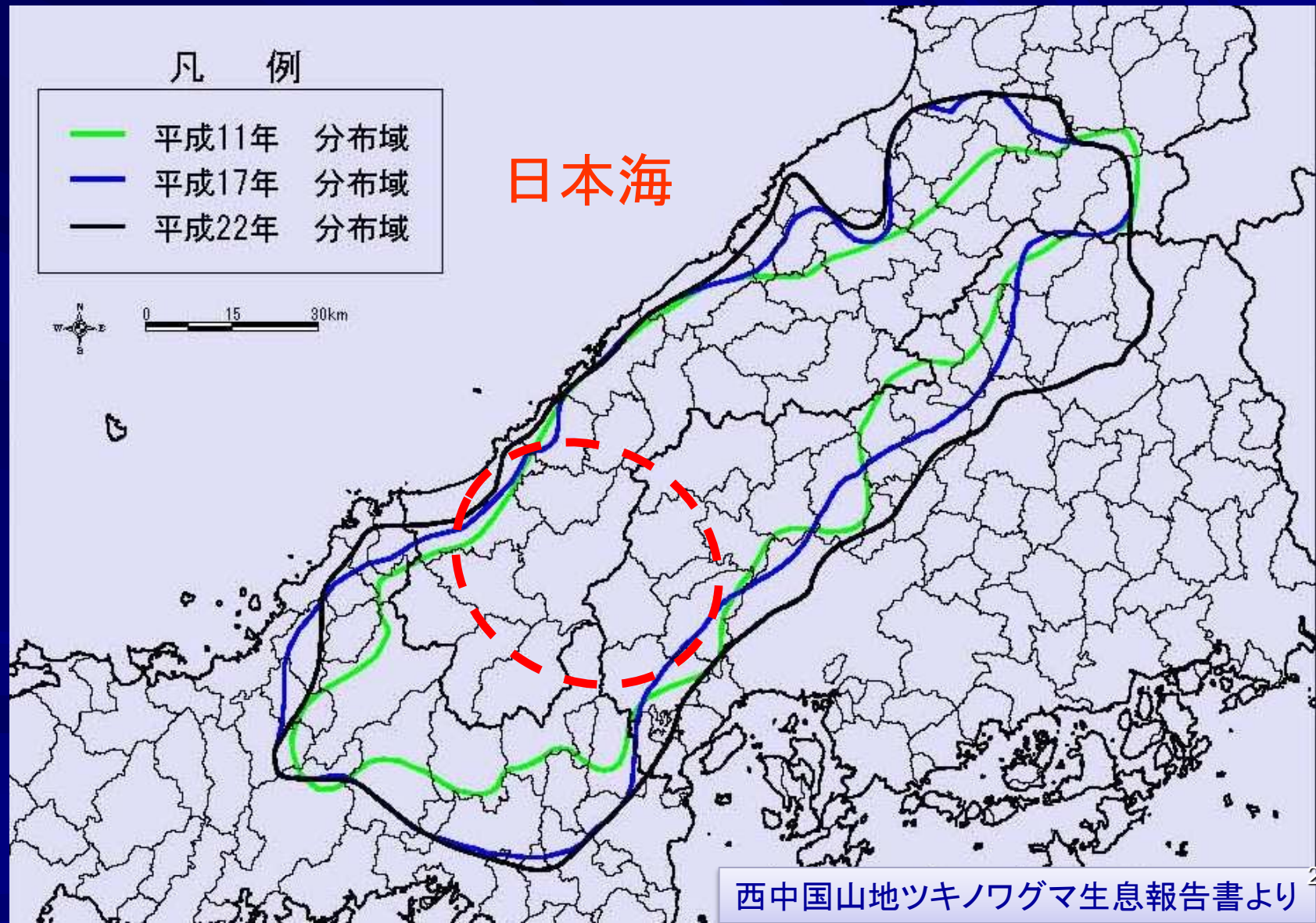


澤田 誠吾(島根県中山間地域研究センター)



# 西中国地域のツキノワグマの分布

日本版レッドデータブック:「絶滅の恐れのある地域個体群」



# 特定鳥獣保護管理計画の概要

## 【計画策定の目的】

ツキノワグマによる人身被害を回避し、農林作物家畜等の被害を軽減するとともに、地域個体群の長期にわたる維持を図ること

【計画の期間】 平成24年4月1日から平成29年3月31日まで

## 【保護管理の目標】

①被害防除対策

②個体群管理

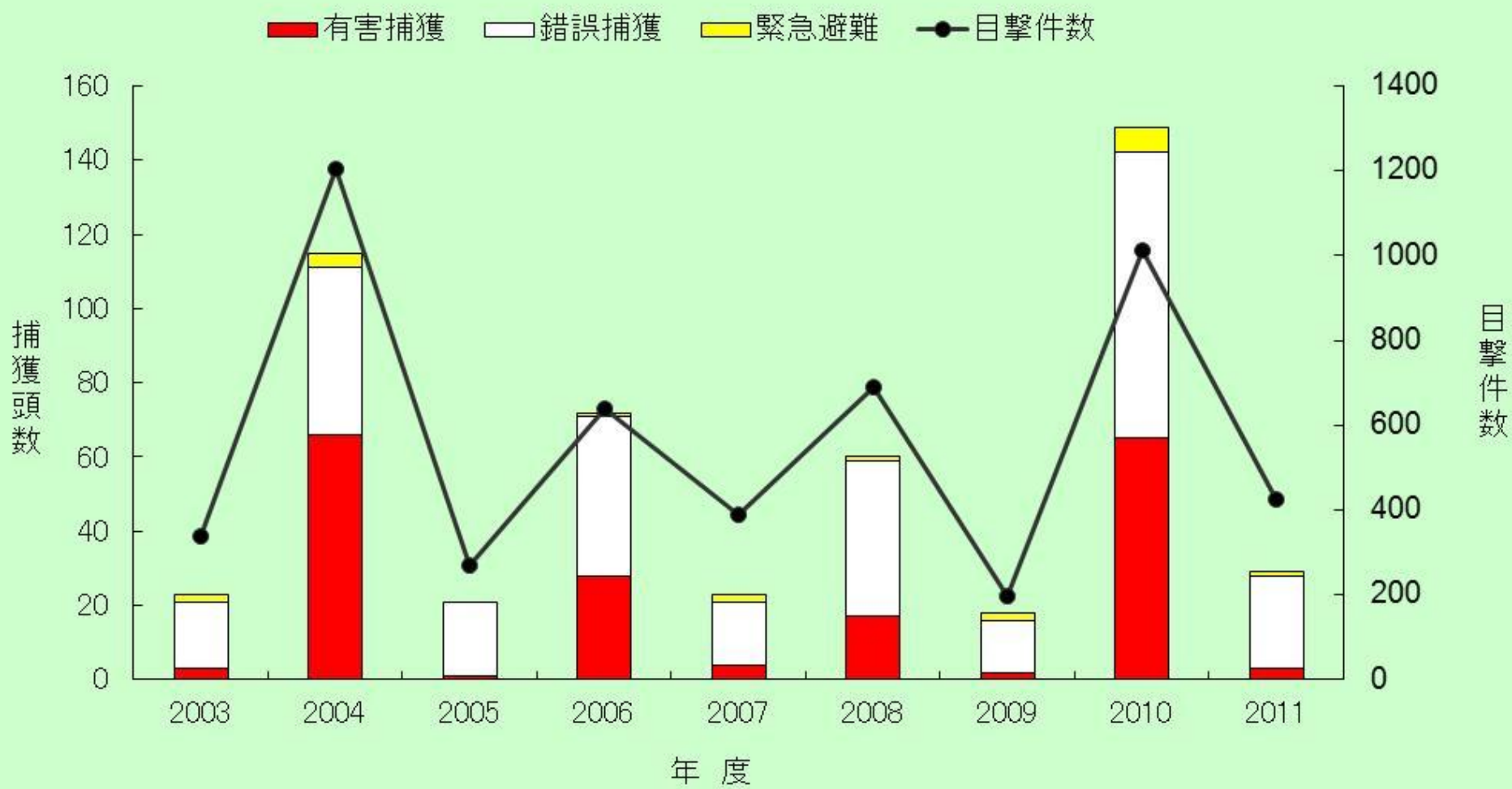
③生息地の保護及び整備

④普及啓発

# 捕獲実態

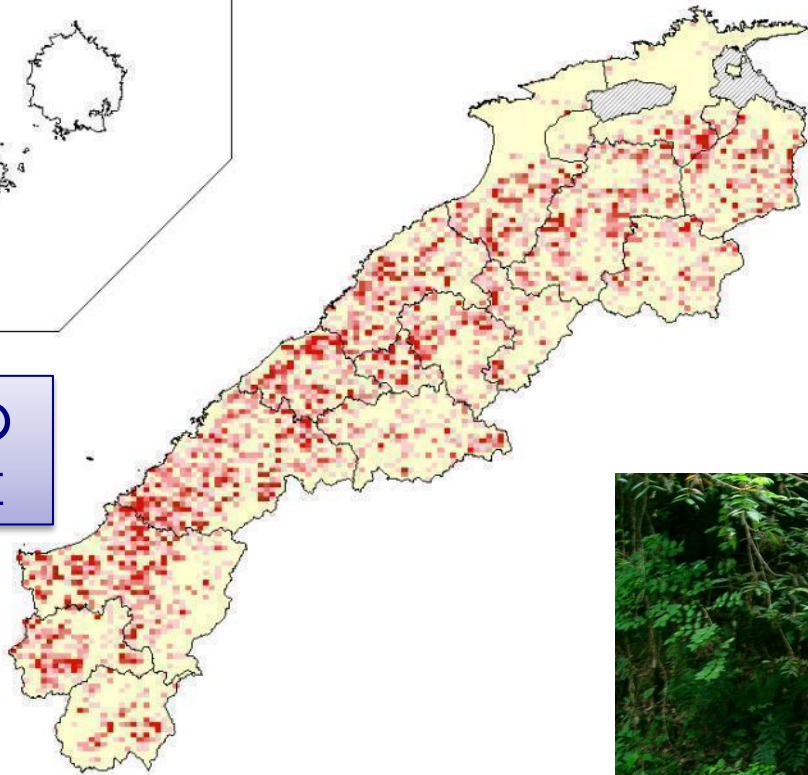
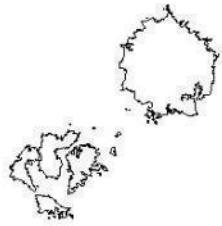
平 常 年 : 年平均捕獲数38頭 有害捕獲11% 錯誤捕獲82%

大量出沒年 : 年平均捕獲数158頭 有害捕獲44% 錯誤捕獲52%



島根県における年度別の捕獲数と目撃件数





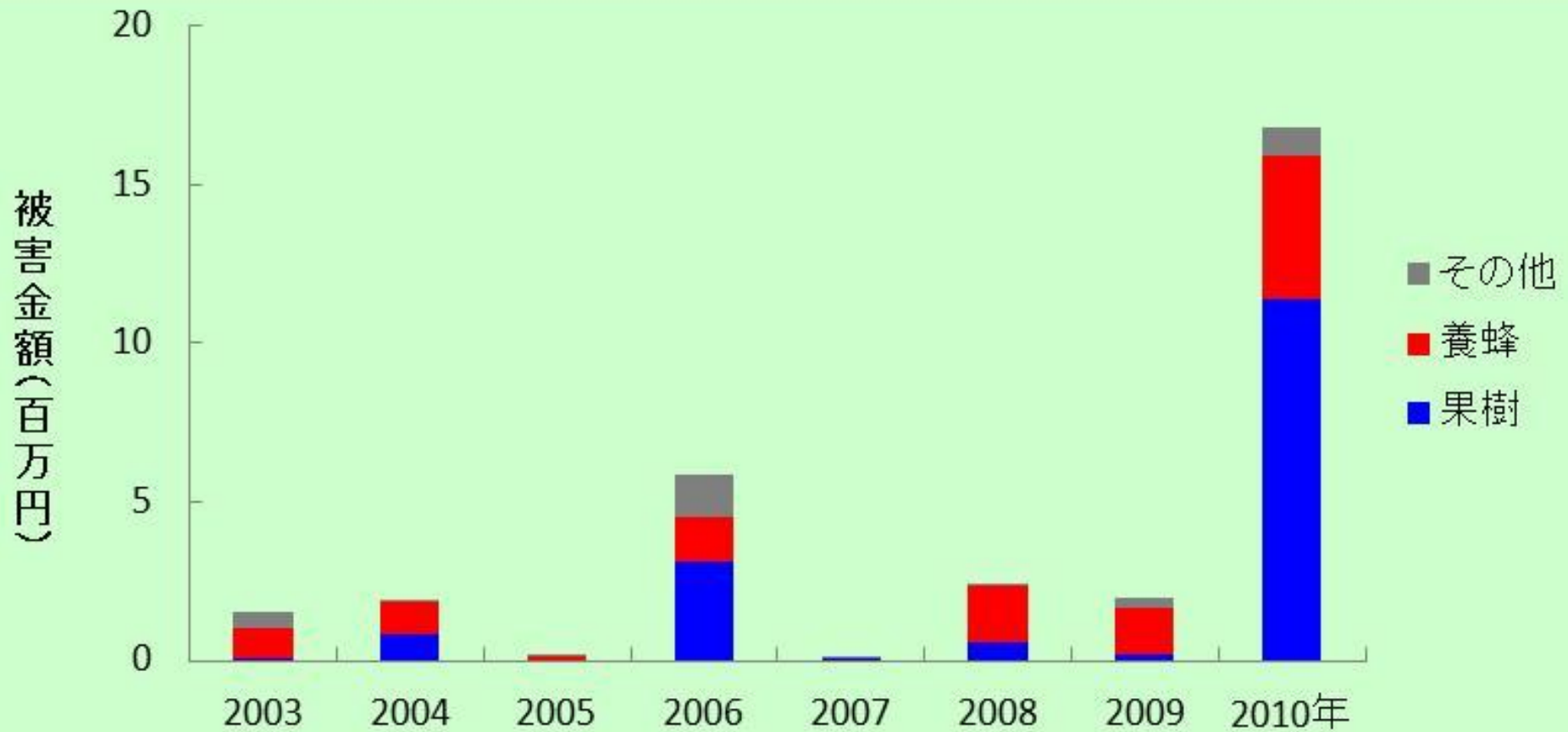
イノシシの  
捕獲位置



# 被害状況



# クマによる農林作物被害



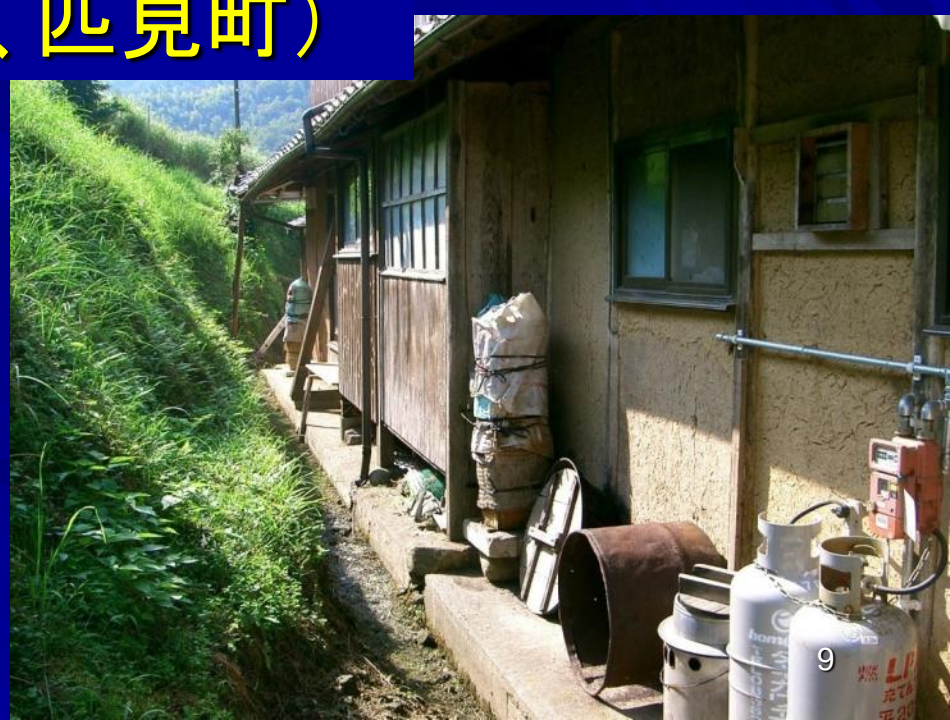
クマの被害金額の推移







蜜 洞 (日原町、匹見町)







蜜洞の被害(柿木村、匹見町)





民家の壁に営巣した蜂巣の被害(美都町)





民家のカキ木の被害（美都町）





# クリの被害 (柿木村)





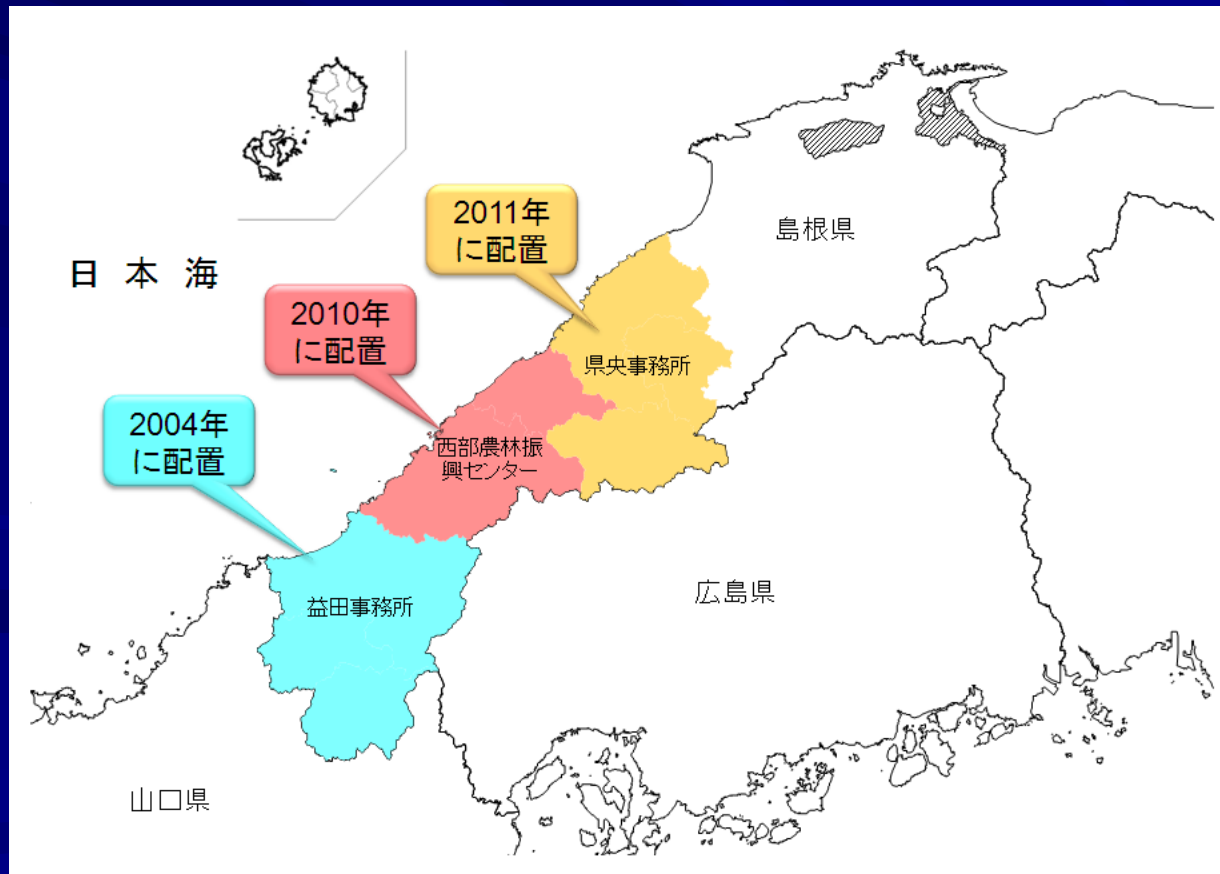
油粕の被害(金城町)



# 鳥獣専門指導員（通称：クマ専門員）

クマの保護管理を推進するためにクマの出没が多い県西部の事務所の鳥獣専門指導員を配置。

2004年：益田事務所 2010年：西部農林振興C 2011年：県央事務所



## 鳥獣専門指導員（通称：クマ専門員）

- ・中山間地域研究センターで2か月間の研修をして各地域に配属。
- ・各地域においてクマの被害対策、錯誤捕獲等された個体の放獣対応。
- ・豊凶調査などのモニタリング調査、住民へのクマの生態や誘引物除去等の普及啓発などを実施。

クマの出没・被害発生  
クマの捕獲(錯誤捕  
獲・有害捕獲等)

市町役所に連絡

県地域事務所に連絡

現場へ出動

・ 出没要因の検証  
・ 電気柵の設置指導  
・ 誘引物の撤去指導

・ 錯誤捕獲(放獣)  
・ 有害捕獲(放獣・除去)  
・ 交通事故死個体の回収

現場対応における連絡体制





誘引物の除去



- ・納屋に保管していた米袋が破られていた。
- ・被害からはクマと断定できない。



19℃ 10/12/24

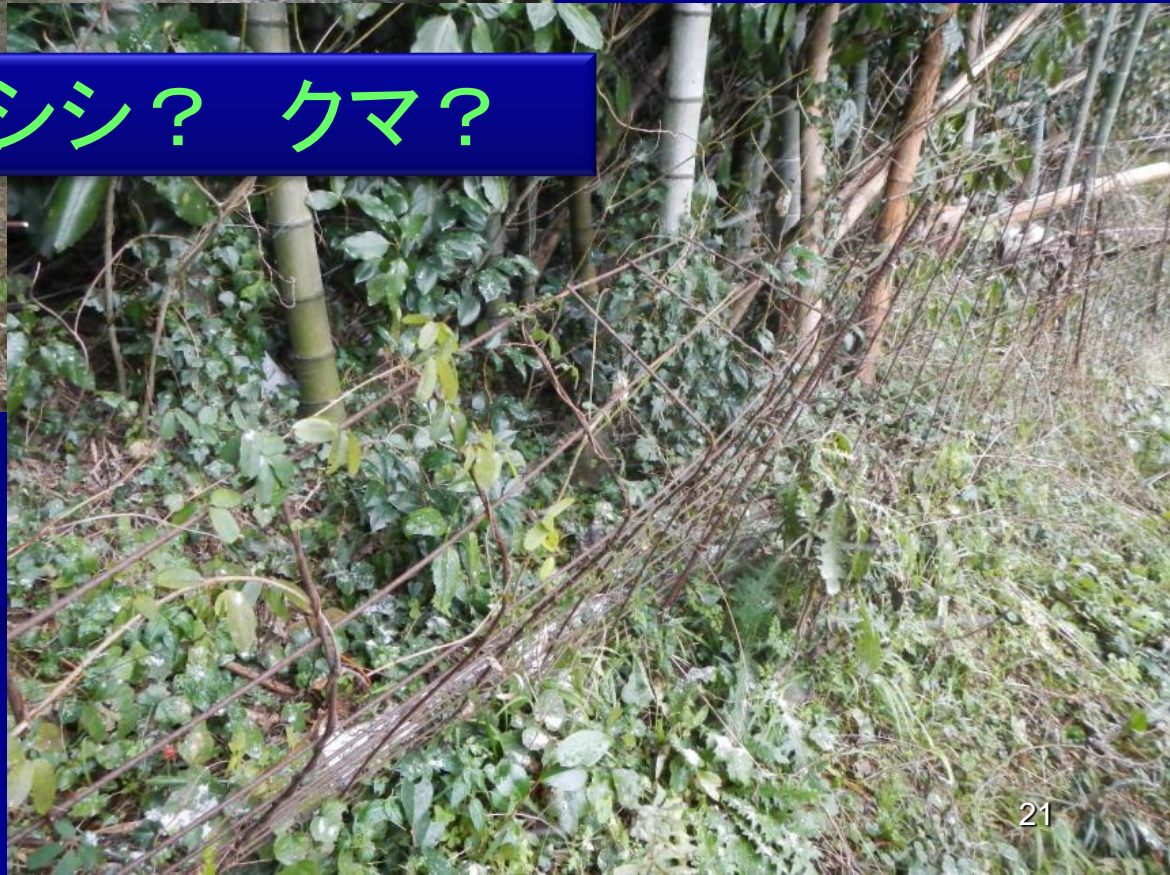
加害個体の特定







イノシシ? クマ?











人身被害の現場検証



クマの出没・被害発生  
クマの捕獲(錯誤捕  
獲・有害捕獲等)

市町役所に連絡

県地域事務所に連絡

現場へ出動

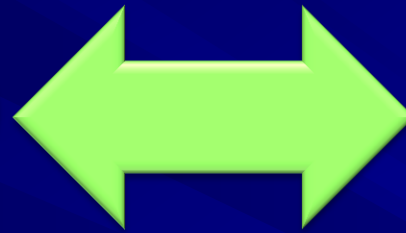
- ・出没要因の検証
- ・電気柵の設置指導
- ・誘引物の撤去指導

- ・錯誤捕獲(放獣)
- ・有害捕獲(放獣・除去)
- ・交通事故死個体の回収

現場対応における連絡体制のイメージ

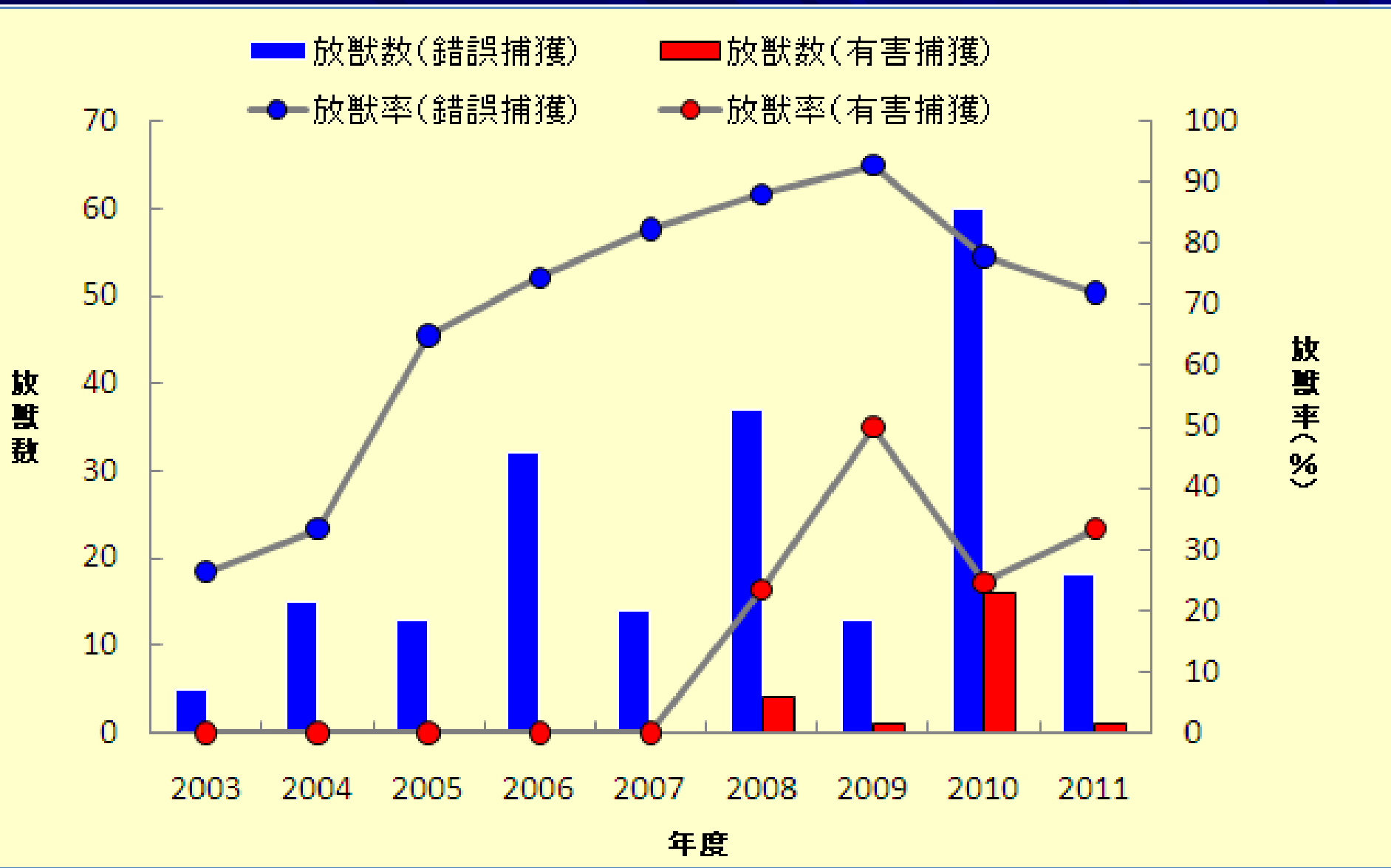
# 錯誤捕獲・有害捕獲等の対応

クマ専門員  
県地域事務所



市町





年度別の放獣率の推移



# 錯誤捕獲等の放獣率がなぜ上昇したのか？

- ・2003年から毎年実施してきた吹き矢・麻酔銃の使用方法の研修などによって放獣のための技術と装備が蓄積されたこと。
- ・県，市町の行政担当者が地域住民や市町と合意形成を図ってきたこと。

## ・鳥獣専門指導員の配置



移動用ドラム缶



吹き矢・麻酔銃研修



# 貸し出し用電気柵

- ・2003年度から緊急時の貸し出し用の電気柵を隠岐を除く6地域事務所の各2~20基を配備。
- ・民家のカキ、蜜蝋、コンポストなどに被害が発生した場合は無料で1か月貸し出して被害対策を実施。

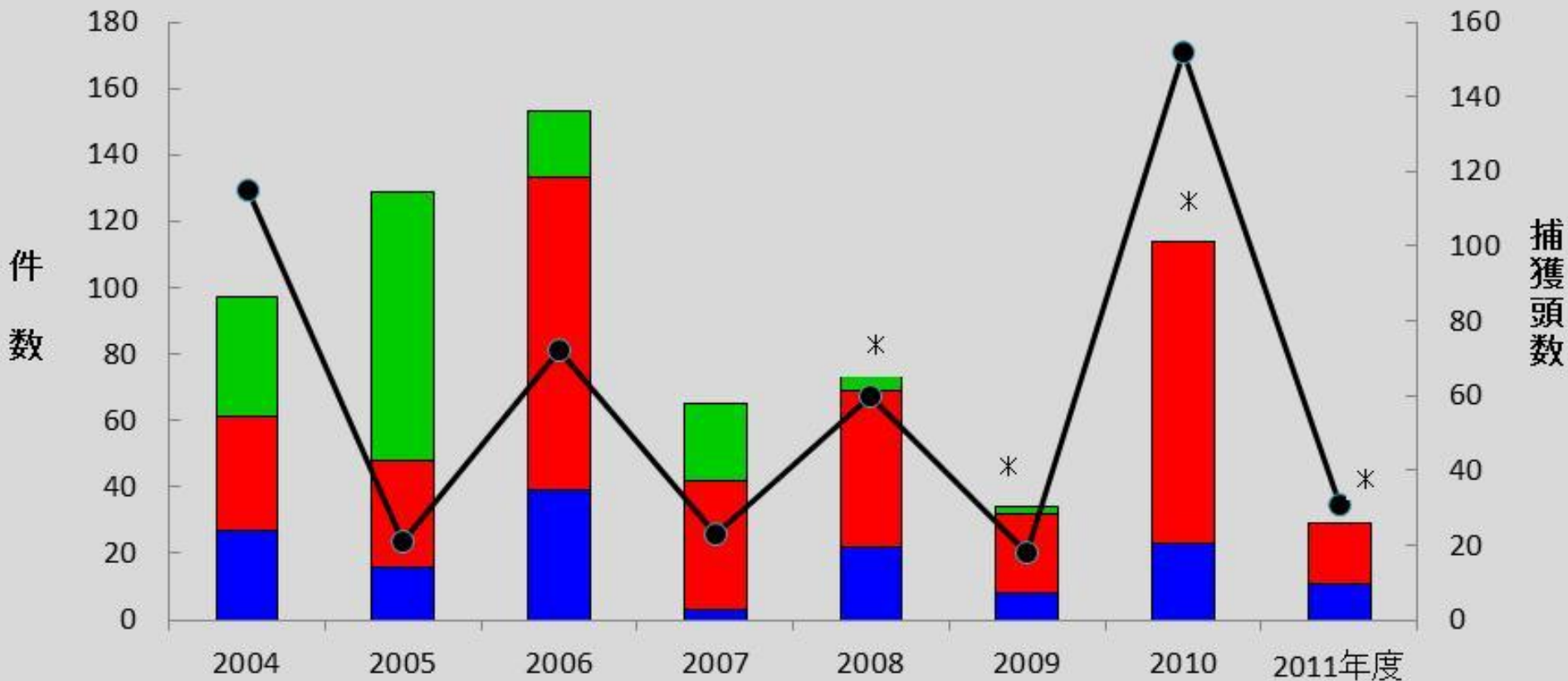






## 電気柵の設置指導

■ 捕獲対応   
 ■ 被害・出没対応   
 ■ 生息地調査   
 ● 捕獲数(全県)



\*この他に生息地調査やアライグマ捕獲調査あり。

## 年度別の鳥獣専門指導員の活動内容(益田事務所)



益田事務所



県央事務所



西部農林振興C



現場での普及啓発活動

# 現場密着の鳥獣専門指導員の必要性

- ・クマの生息地に積極的に足を運ぶ。
- ・加害個体を特定するためにカメラを設置する。
- ・現場対応時は市町担当者と一緒に行く。

出没地域において人身被害の回避、被害対策、保護管理に対応できる人材の配置はきわめて有効。